

## 平成 29 年度 学習定着度に関する調査（2年生）の結果について

この調査は、学力の課題を明確にし、一人一人にきめ細やかな指導を行い、子ども達の能力を十分に発揮できるような取組をすすめるために福岡市で平成 23 年度から完全実施されています。調査は、7 月上旬に 1・2 年生を対象に「生活習慣等」に関するものが実施され、「学習定着」に関する調査は、11 月に福岡市の全 1，2 年生を対象に国語と数学で行われました。（個人の結果については、1 月に成績カードを配付済みです。）本校 2 年生の昨年度と比較した調査結果についてお知らせします。

### 【結果の推移】

	国語	数学
1 年時	福岡市標準と比較して努力を要する	福岡市標準と比較して同程度である
2 年時（今回）	福岡市標準と比較して努力を要する	福岡市標準と比較して努力を要する

### 【各教科の結果分析と今後の取組】

○正答率の高い領域，問題    ●正答率の低い領域，問題

	結果分析	今後の取組
国語	○話すこと・聞くこと，読むこと（説明的文章）は平均と比較して同程度。 ●読むこと（随筆），書くことは努力を要する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡市の平均と比較して，随筆について点数が取れていない傾向にあるので，ベーシックスキルテスト等を利用して教科書以外の文章で復習していきます。</li> <li>・昨年度からの課題である書くことについては，学習ワークの書く問題を丁寧に解説し，課題作文にも取り組んでいきます。</li> </ul>
数学	○平行線と角，数と式は平均と比較して同程度。 ●各領域の小問題，連立方程式，資料の活用，一次関数，立体図形は努力を要する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福岡市の平均と比較して，数学の観点の中で，「数学的な技能」の点数が伸び悩んでいます。ベーシックスキルテストや週末課題等を利用して復習を継続して行います。</li> <li>・点数が取れなかった各領域の小問題や空間図形は授業や週末課題，春休みの課題等で復習していきます。</li> </ul>